



スーパービジョン実践塾

平成18年から始まった主任介護支援専門員研修におけるスーパービジョンをきっかけに、熊本県介護支援専門員協会主催のスーパービジョン研修会が熊本県内各地で開催されるようになりました。また、その受け皿として、自主的・継続的な実践の振り返り検証の機会として、有志によるGSV研修が誕生しました。

対人援助の目的は“クライアントの福利”にあり、その実現にむけ、相互交流をベースに専門的な知識や技術・態度や視点をもってクライアント理解を中核にしなが、クライアントの自己決定・自己実現を援助します。

しかしながら、その専門性や実践力は、一朝一夕には手に入れることはできず、また、私たちの援助行為は“一期一会”であるという特徴をもっています。

それ故に、対人援助専門職としての成長のためには、継続的な実践の振り返り検証の“場”や“仕組み”、“人”が必要となります。

このことから、対人援助専門職の育成の基盤を創り、更に広げていくことの必要性を強く感じ、この度、志を共にするものが集まり、平成30年2月26日『スーパービジョン実践塾』が発足しました。

私達の活動の柱は以下の通りです。

- I. 対人援助専門職としての熟成を目指した取り組み
(継続的な実践の振り返り検証の場としてグループスーパービジョンの実施)
- II. 対人援助専門職を育成するための仕組みづくり
(地域における学びの場づくりや活動・運営等の支援)
- III. 対人援助専門職を育てる人材の育成
(スーパーバイザーや地域の牽引者の育成と活動支援)



共に活動したい方、地域で勉強会を開催したいと思っている方、お気軽にお声掛けください。

スーパービジョン実践塾くまもと 会長 菅原 真悟
メンバー一同